

まちのことをゆる〜く解説

# Nandari Kandari

鹿角市議会 なんだりかんだり



## 議会ってなあに？ ～議会は、市の「アドバイザー」～

「議会」と聞いて、何を思い浮かべますか？

「あれでしょ？岩とか葉っぱに見える生き物でしょ」と思ったそこのあなた！（※それは擬態です）

議会は、鹿角市のルールやお金の使い方を決める組織です。市長が「こうしたい！」と考えた計画に対して、議員たちが「それいいね！」と言うこともあれば、「それ本当に大丈夫？」「こっちの方がいいんじゃない？」と市民の代表として話し合っているんです。



たとえば…

- 除雪費用は、これで足りる？
- 学校の給食、もっと良くできない？
- お祭りの花火に、市がお金を出すのはアリ？

…そんなことが、ちゃんとまじめに（ときに白熱しながら）話されています。

## クイズコーナー ○×でわかる議会のこと

- 01 鹿角市議会は年に1回だけ開かれる。
- 02 市長の言ったことには全部「はい」と答えるのが議会だ。
- 03 市議会議員は、鹿角市の市民が選ぶ。
- 04 議会では、鹿角での暮らしに関わることがたくさん決められている。



定例会は鹿角市の条例で年4回と決まっています。必要がある場合には、臨時会が開かれることもあります。



議会は市民の立場でしっかりチェックします。



選挙で選ばれる「市民の代表」です。



保育、道路、除雪、図書館など…意外と身近なことを決めています。

## ひとこと

「議会って、思ったより自分に関係あるかも？」  
そう感じてもらえたら、もうあなたは“議会のフォロワー”です。  
次回は「定例会ってなあに？」を予定しています！

## 編集後記

今回の議会だよりも、編集者の熱い思いがこもった内容となった。思いは、いかに市民に受け入れてもらえるか、このことに尽きると思う。

ある企業のミーティングで「シャウトアウト（感謝の表明）」という時間を設けた。ルールは一つ。どんな些細なことでもいいから最後に「ありがとう」と言えるエピソードを共有すること。全員で目の前の「小さな感謝」を探すことを心掛けた。それまでは、仕事の課題ばかりに目が行きがちで、互いの主張がぶつかり合っていたと話す。どんな記事にも思いを大切にどんな記事にも「ありがとう」と言えるよう心掛けたものだ。

（兎澤）

- 議会広報委員会
- 委員長 赤坂 勲  
副委員長 松村 祐磨  
委員 宮野 和秀  
委員 兎澤 大介  
委員 佐藤 大介